

保護者の皆様

仙台市立上愛子小学校  
校長 針生 崇

## 令和6年度学校づくりのためのアンケート集計結果について

向春の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、本校の教育活動に対しまして、日頃より御理解と御協力を賜り心より感謝申し上げます。

標記の件について、12月に児童、保護者、地域の方(以降、地域)、職員を対象として実施したアンケート結果を集計しました。

集計結果を踏まえ、協働型学校評価重点目標「3つのふるさとを思い たくさんの人とかかわりましょう」「自らよく考えて 進んで チャレンジしましょう」「思いやる 気持ちを 言葉で 伝えましょう」及び、本校の教育目標「心豊かで たくましく 自ら学ぶ児童の育成」を目指し、児童に関わる大人が協力して取り組んでいきたいと考えております。

つきましては、下記に傾向や分析等を掲載しましたので御覧ください。また、集計結果は本校ホームページにも掲載しておりますので、併せて御覧ください。

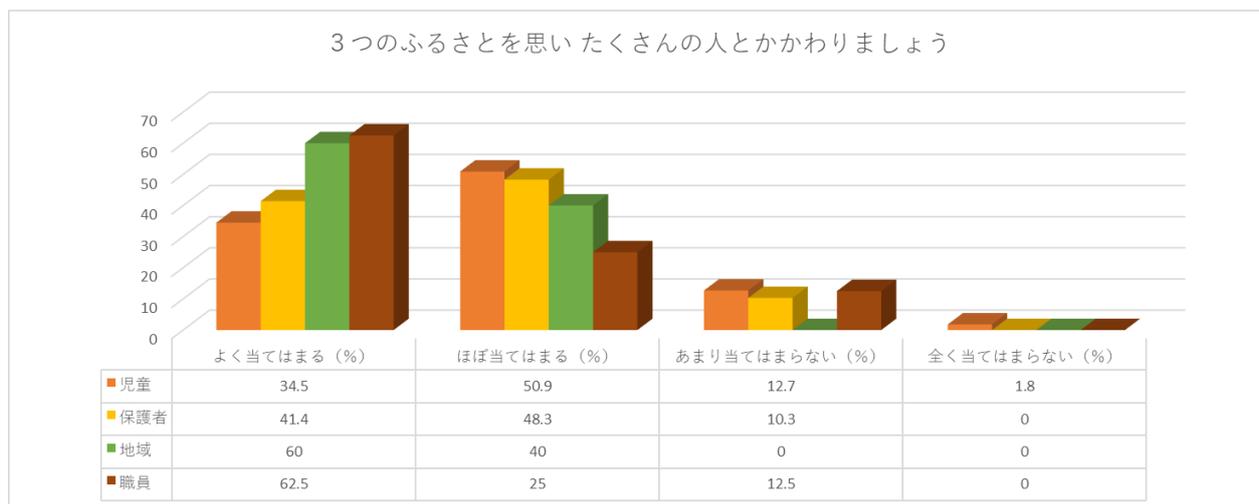
集計結果について  
【上愛子小学校ホームページ】



### 記

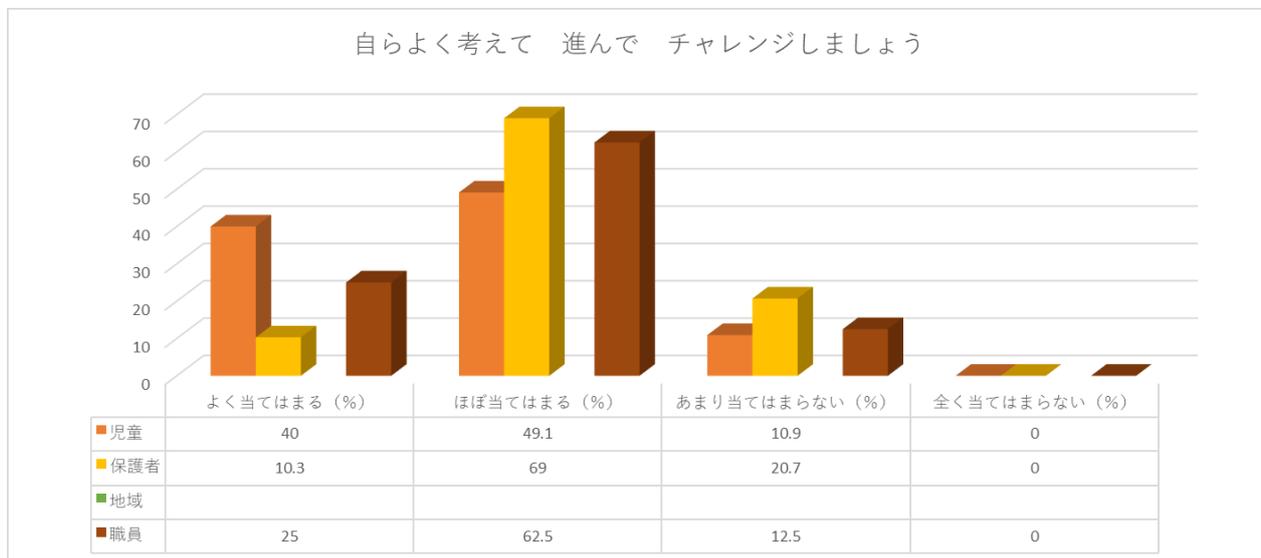
1 協働型学校評価重点目標「3つのふるさとを思い たくさんの人とかかわりましょう」の地域や友達などのかかわりに関する児童、保護者、地域の方、職員の傾向

児童、保護者、地域、職員(以降、4者)ともに、「当てはまる」「まあまあ当てはまる」(以降、肯定回答)の回答が80%以上でした。特に、保護者、職員は約90%、地域は100%に達しており、本校の取組が浸透し、児童が意識して取り組んでいる傾向が見られました。全ての児童がより積極的にかかわるよう、更なる支援やプログラムの充実を図ります。



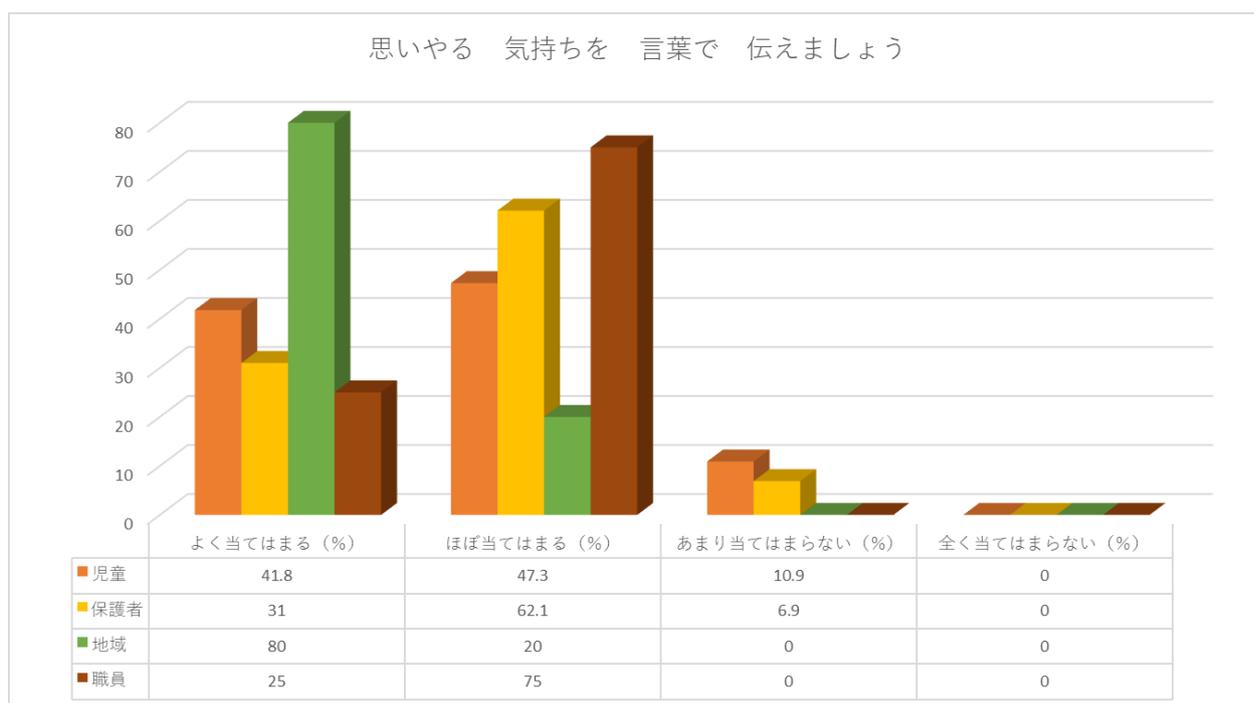
2 協働型学校評価重点目標「自らよく考えて 進んで チャレンジしましょう」に関する3者の傾向  
 ※地域の方はこの質問項目がありません。

3者の肯定回答は、75%以上と高く、特に児童は約90%に達していました。児童が目標設定の重要性を理解し、教育活動の中でねらいや目標を持つことへ積極的に取り組んでいる証拠と分析します。全ての児童が目標を持ってチャレンジできるよう、個別指導やモチベーション向上のための取組を追求して参ります。



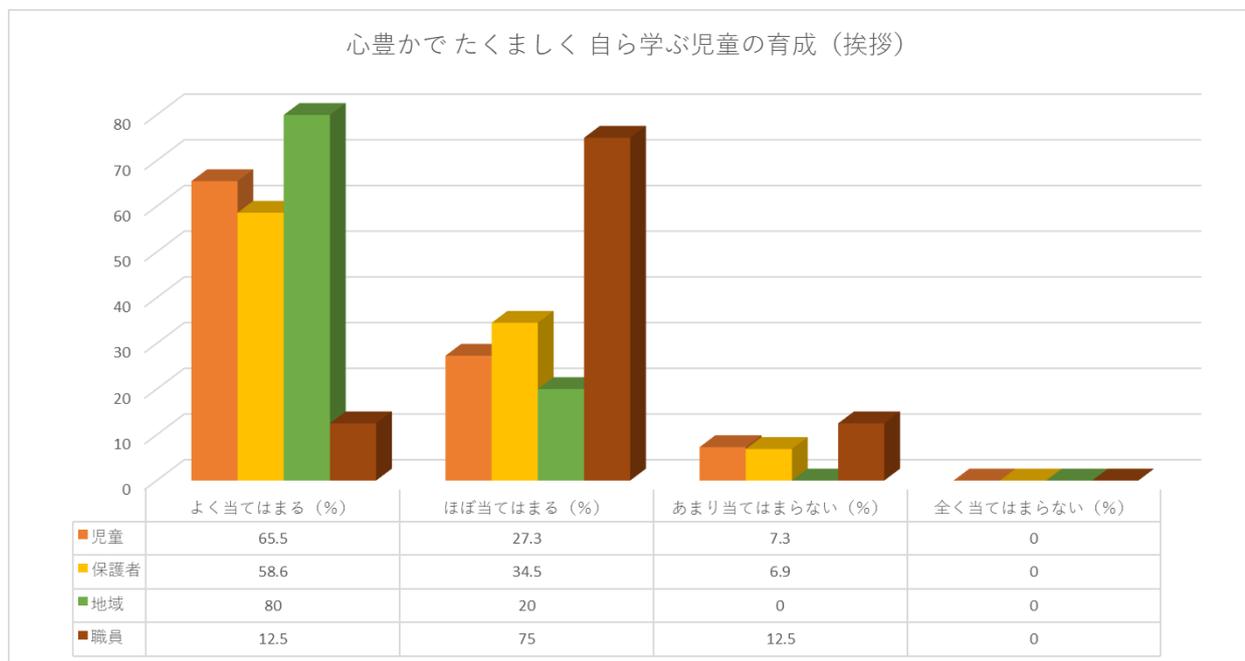
3 協働型学校評価重点目標「思いやる 気持ちを 言葉で 伝えましょう」に関する4者の傾向

4者の肯定回答は、約90%以上と高い割合を示しました。児童自身がコミュニケーションの重要性を理解し、日々の生活の中で取り組んでいる結果と考えます。全ての児童が思いやりの気持ちを伝えられるよう、ロールプレイングやグループディスカッションなどの活動を通じて、思いやりの表現方法を学ぶ機会を増やしていくことに注力して参ります。



#### 4 教育目標「心豊かで たくましく 自ら学ぶ児童の育成」の挨拶の設問に関する4者の傾向

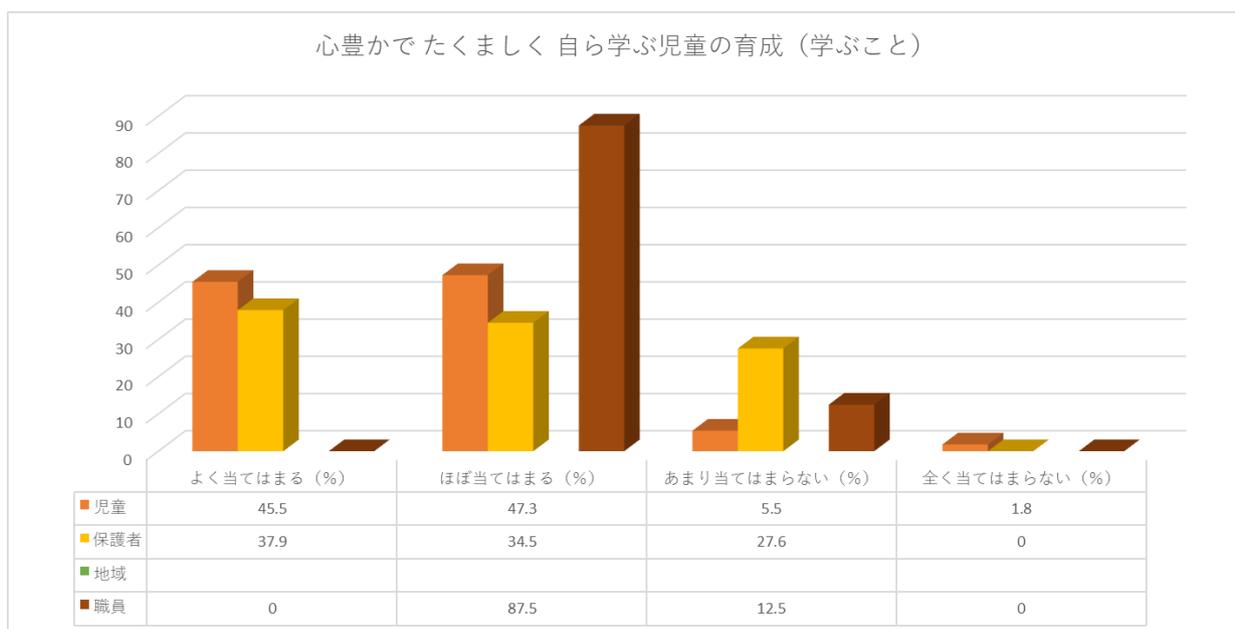
4者の肯定回答は、85%を超えていました。日常の相互的な挨拶による習慣化、児童会活動や学校運営協議会でのスクフル宣言による意識化が見られます。更に挨拶の質を高めることができるように、御家庭や地域と連携して、自分から挨拶できる児童を目指して参ります。



#### 5 教育目標「心豊かで たくましく 自ら学ぶ児童の育成」の自分から学ぶことへの設問に関する3者の傾向

※地域の方はこの質問項目がありません。

3者の肯定回答は、80%以上となりました。特に、児童は肯定回答が90%を超え、自発的に学ぼうとしていることが確認できました。一方で、保護者、職員の肯定回答は80%を少し超えた割合となっており、全ての児童が自ら学習に取り組める方法を今後も模索していく必要性を感じております。



## 6 教育目標「心豊かでたくましく自ら学ぶ児童の育成」の健康の設問に関する3者の傾向

※地域の方はこの質問項目がありません。

約85%の児童が健康に気を付けていることが確認できました。学校での保健指導による意識の向上や保健だより等を通して御家庭での理解が広がっていることが分かります。ただ、日常的に健康管理に対して意識する十分でなく、習慣化していくためにも、今まで以上に学校での取組を家庭と連携して、継続的に実施していく必要性を感じております。

